

令和 6 年度
事業報告及びその附属明細書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

公益財団法人ペガサス財団

令和 6 年度 事業報告

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

1 概 況

当財団は、名古屋競馬株式会社によって平成 26 年 4 月 1 日に一般財団法人として設立され、真に豊かさを実感できる地域社会の実現と福祉の増進に寄与するという目的に沿って、NPO 法人等の非営利団体が福祉、教育及び地域環境の保全を推進するために行う事業に対して助成金を交付するなど、公益的な事業を実施してまいりました。

令和 6 年度(以下「当年度」)においては、助成対象とする団体として新たに地方公共団体等を加えるとともに、助成対象とする事業として新たに「馬と共に人と社会をゆたかにする事業」を加えるなど、助成対象の幅を広げたほか、助成金予算を増額して 1 件当たりの助成金額の上限を 50 万円から 100 万円に増額するなど、助成金交付事業の充実を図りました。

法人の運営面では、当年度から評議員の構成を見直したほか、新たに外部理事及び外部監事を選任して、ガバナンスの充実を図りました。

また、より社会的な信頼を得て社会貢献活動ができるよう、令和 5 年度の事業計画において将来的に公益資格取得を目指す方針を確認し、同年度中に必要な要件整備等を積極的に進めたことから、当年度の事業計画では、公益認定申請の具体的手続きを進め、当年度中の公益資格取得を目指すこととしておりました。

当年度においては、公益認定に知見のある税理士法人の支援も受けながら申請に向けた具体的手続きを進め、令和 6 年 8 月 9 日に所管行政庁である愛知県に公益認定申請を行った結果、助成金交付事業が公益目的事業として認められ、同年 10 月 1 日には認定書を受領して公益財団法人に移行することができました。

なお、移行に伴い、令和 6 年 4 月から 9 月までが一般財団法人、同年 10 月から令和 7 年 3 月までは公益財団法人ということになりますが、当財団の事業年度としては 4 月から翌年の 3 月までとなっていることから、本事業報告は令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月までの状況を一括して整理しております。

以下に令和 6 年度の当財団の活動実績の詳細について報告いたします。

2 事業活動

1. 助成金交付事業（公益目的事業）

令和6年度に実施した本事業の概要は以下のとおり

(1) 目的

非営利団体が、愛知県内において実施する地域の社会福祉、子どもと若者の教育等の向上並びに地域の社会生活環境の整備等の事業に対して助成支援を行うことより、もって地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

(2) 事業内容・実績

助成金の交付による支援

【助成対象団体及び助成対象経費】

非営利団体(地方公共団体・法人格を有しない団体※を含む)が愛知県内で行う事業の実施経費や当該事業に必要な備品購入等の経費に対して助成金を交付する。

※ 下線部分は令和6年度に新たに助成対象とした団体

【助成対象事業】

助成対象事業は、愛知県内で行われる次に掲げる事業として、営利を目的としない事業に限る。

① 社会福祉の推進に関する事業

社会的に支援を要する者の自立と社会参加を促す機会の提供に資すること。

② 子どもと若者の健全な育成と教育の推進に関する事業※

これから社会に参加していく子どもと若者が、健やかで豊かに育つため、一人ひとりの個性と発達段階に応じた、社会的自立や活躍を促す機会の提供及び教育の推進に資すること。

※ 当初は「児童並びに生徒の健全な育成と教育の推進に関する事業」としていたが、就学前の幼児や学校卒業後の若者などを対象とした事業なども含め、より幅広く助成対象とするために、令和6年6月18日の第40回理事会において変更した。

③ 地域環境保全の振興と地域緑化の推進に関する事業

地域の環境や生態系を守る取り組みと、良好な都市環境の形成に必要な緑化の推進に資すること。

④ 馬と共に人と社会をゆたかにする事業

引退競走馬のセカンドキャリア促進もしくは、さらにその後の養老・余生等の諸活動の支援に資すること。

【助成金額】

1 申請あたりの限度額は 100 万円とし、年度内の申請回数は 1 団体につき 1 回限りとする。

なお、次に掲げるものは助成対象金額から除くものとする。

- ① 助成対象事業が、国・地方公共団体又は他の民間の助成団体からの助成を受けているものであるときは、その助成金額
- ② 団体自体の運営に充てられる費用
- ③ 団体役員及び職員に係る費用

【応募資格】

次に掲げる要件を満たす団体とする。

- ① 団体の活動拠点が愛知県内にあり、その活動が愛知県内で行われていること。
- ② 非営利団体であること。
- ③ 反社会的勢力と一切の関係を有しないこと。
- ④ 団体の活動が、政治活動又は宗教活動を目的とせず、特定の団体又は個人の利益を守り、若しくは攻撃するものではないこと。

【募集方法・応募方法】

当財団ホームページに応募要項を掲載して募集。応募は当財団が交付する所定の申請書に必要事項を記入し、当財団が指定する添付書類を添えて書面により提出。

【審査方法・決定】

申請についての審査は、助成金交付審査会規程に基づき、審査委員として理事会で選出された外部有識者 3 名で構成する助成金交付審査会にて行った。

同審査会では、申請団体が助成金交付規程に定める助成金の交付を受けられることができる団体であることを確認するとともに、申請事業の内容について審査基準に基づき総合的に審査し、交付の適否や交付額、交付条件等について理事会に答申を行った。

理事会では、その答申を受けて、交付の可否、交付額等を決定した。

なお、同審査会・理事会においては、審査・決定が公正に行われるよう、個別の助成案件に関して審査委員・理事が利害関係者に該当する場合には、その関与を排除した。

【申請受付、審査、決定等の状況】

- ① I 期（4/3～4/19 受付、5/25 審査会、5/31 理事会で申請 3 件全て交付決定）
- ② II 期（6/5～6/21 受付、7/20 審査会、7/26 理事会で申請 2 件全て交付決定）
- ③ III 期（8/1～8/23 受付、9/20 審査会、9/27 理事会で申請 3 件全て交付決定）
- ④ 追加募集（10/1～12/27 受付、1/23 審査会、1/31 理事会で申請 3 件全て交付決定）

当初の計画では上記の①～③のみの予定であったが、Ⅲ期まで交付決定したところで予算に余裕があったことから、令和 6 年 9 月 27 日に開催した第 42 回理事会にて追加募集を決定し、実施した。申請は、先着順で受け付けた。

【助成件数及び助成金額】

全体予算額 1,400 万円で助成件数 30 件程度の計画に対し、実績としては、助成件数 11 件で累計 690 万 4,765 円の助成金額となった。(予算額に対する執行率は 49.3%)

なお、助成対象とした 11 団体の内訳は、令和 6 年度から対象となる団体の幅を広げたこともあり、NPO 法人 7 のほか、学校法人 2、地方公共団体 1、法人格を有しない団体 1 となった。

【財源】

助成金交付事業の財源については、寄付金によって賄った。

【個別の助成状況】

助成団体、助成事業の内容、助成金額等の具体的な情報は以下のとおり。

※ 事業内容欄の番号は、次の助成対象事業としての区分による。

- ① 社会福祉の推進に関する事業
- ② 子どもと若者の健全な育成と教育の推進に関する事業
 - * II 期申請受付分までは「児童並びに生徒の健全な育成と教育の推進に関する事業」
- ③ 地域環境保全の振興と地域緑化の推進に関する事業
- ④ 馬と共に人と社会をゆたかにする事業

ア 一般非営利団体（10 件）

団 体 名	特定非営利活動法人日本乗馬普及協会
所 在 地	豊橋市
申請受付・審査会	I 期・令和 6 年 5 月 25 日
決 定 日	令和 6 年 5 月 31 日(第 39 回理事会)
事 業 名	引退競走馬のセカンドキャリア促進を目的としたシンポジウム開催事業
事 業 内 容	競走馬の引退後のセカンドキャリアを支援するためのリソースやプログラムが不足していることから、競走馬のセカンドキャリア促進に向けて取り組む専門家や関係者を集めたシンポジウムを開催し、その取組等を紹介してもらうとともにパネルディスカッション等も行うことにより、知識の共有、リソースの提供、コミュニティの形成を図って引退競走馬のセカンドキャリア促進につなげていく。 ④
助 成 金 額	895,600 円(当初交付決定額から変更なし)
助 成 金 使 途	講師への謝金及び旅費交通費、会場運営・撮影委託費、会場使用料ほか

団 体 名	特定非営利活動法人りんりん
所 在 地	半田市
申請受付・審査会	I 期・令和 6 年 5 月 25 日
決 定 日	令和 6 年 5 月 31 日(第 39 回理事会)
事 業 名	りんごびあであそぼ(親子サロン)
事 業 内 容	産後 0～1 歳程度までの育児を楽しく乗り越えることを目的とし、親子で楽しむベビーマッサージ等の講座を開催する。 ①
助 成 金 額	179,430 円(当初交付決定額 185,600 円から実績報告に基づき減額)
助 成 金 使 途	講師への謝金、備品購入費

団 体 名	NPO 法人あいち惟の森
所 在 地	名古屋市緑区
申請受付・審査会	I 期・令和 6 年 5 月 25 日
決 定 日	令和 6 年 5 月 31 日(第 39 回理事会)
事 業 名	夏休みのとびきり素敵なダンスキャンプ
事 業 内 容	小学校高学年から中学生を対象に、表現したいことを表現し、楽しみ、分かち合うコミュニティダンスを通じて、自己を解放し表現をする喜びを体験するクリエーションワークショップを開催する。②
助 成 金 額	883,730 円（当初交付決定額 942,884 円から実績報告に基づき減額）
助 成 金 使 途	講師等への謝金及び旅費交通費、外部コーディネーター人件費ほか

団 体 名	特定非営利活動法人幸せつむぎ
所 在 地	名古屋市緑区
申請受付・審査会	II 期・令和 6 年 7 月 20 日
決 定 日	令和 6 年 7 月 26 日(第 41 回理事会)
事 業 名	〔小児等対象〕訪問看護を行うための車両購入
事 業 内 容	障がいを持った子ども及びその家族が地域社会で生活するためには、自宅で医療ケアを行う必要があり、訪問看護の需要が高まっていることから、小児を中心とした訪問看護ステーションを立ち上げたが、自宅を訪問するための車両数が不足しているため、車両を購入する ①、②
助 成 金 額	1,000,000 円(当初交付決定額から変更なし)
助 成 金 使 途	備品購入費(車両)

団 体 名	特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク
所 在 地	名古屋市中村区
申請受付・審査会	Ⅱ期・令和 6 年 7 月 20 日
決 定 日	令和 6 年 7 月 26 日(第 41 回理事会)
事 業 名	「アレルギーっ子のフェア」の開催
事 業 内 容	食物アレルギーのある子どもたちが、アレルギーを持ち込まない会場で安心安全にお菓子やおかずの試食をしたり、食品のアレルギー表示を勉強したり、アレルギー疾患について楽しく学ぶ「アレルギーっ子のフェア」を開催する ①、②
助 成 金 額	433,679 円（当初交付決定額 510,000 円から実績報告に基づき減額）
助 成 金 使 途	講師等への謝金、外部スタッフ人件費、会場使用料ほか

団 体 名	（法人格を有しない団体）ラポール♡もりもり
所 在 地	知多郡東浦町
申請受付・審査会	Ⅲ期・令和 6 年 9 月 20 日
決 定 日	令和 6 年 9 月 27 日(第 42 回理事会)
事 業 名	在宅トークセッション「さいごまで自分らしく生きる」ACP の考え方
事 業 内 容	地域住民を対象に、地域の老人保健施設長であり高齢者医療のエキスパートである医師から ACP(アドバンス・ケア・プランニング＝人生会議)の考え方を中心に講演してもらい、意見交換を行う ①
助 成 金 額	90,000 円(当初交付決定額から変更なし)
助 成 金 使 途	講師への謝金、会場使用料ほか

団 体 名	特定非営利活動法人こども NPO
所 在 地	名古屋市緑区
申請受付・審査会	Ⅲ期・令和 6 年 9 月 20 日
決 定 日	令和 6 年 9 月 27 日(第 42 回理事会)
事 業 名	海と環境と子どもたいけん隊
事 業 内 容	小学生から高校生の子どもたちを対象に、海と環境をテーマにした体験プログラムを実施する ②、③
助 成 金 額	448,256 円（当初交付決定額 480,000 円から実績報告に基づき減額）
助 成 金 使 途	講師等への謝金及び旅費交通費、アルバイトの人件費及び旅費交通費ほか

団 体 名	特定非営利活動法人響愛学園
所 在 地	一宮市
申請受付・審査会	追加募集・令和7年1月23日
決 定 日	令和7年1月31日(第2回理事会)
事 業 名	響愛学園の理念を通じて社会へ向けて行うアート支援活動
事 業 内 容	公の場で作品を発表することで、障がい児とご家族が地域社会とのつながりを持てるように、また、地域の方にも作品について関心を持ってもらえることで障がい児自身が自己肯定感を得られるように、障がい児のアート作品展示を行う。 ①、②
助 成 金 額	542,322 円(当初交付決定額から変更なし)
助 成 金 使 途	備品購入費、ポスターパネル作成費

団 体 名	学校法人市邨学園
所 在 地	名古屋市瑞穂区
申請受付・審査会	追加募集・令和7年1月23日
決 定 日	令和7年1月31日(第2回理事会)
事 業 名	名古屋経済大学市邨高等学校中学校における高性能 PC の新規導入
事 業 内 容	AI の進化やデジタル化の進む社会の中で活躍できる人材を育成することを目的とし、全校で希望者を募り、購入したパソコンを活用して週に1回程度、3D モデリング、プログラミング等に取り組む「放課後の学び」を展開する。 ②
助 成 金 額	999,900 円(当初交付決定額から変更なし)
助 成 金 使 途	備品購入費(パソコン)

団 体 名	学校法人名古屋石田学園
所 在 地	名古屋市中区
申請受付・審査会	追加募集・令和7年1月23日
決 定 日	令和7年1月31日(第2回理事会)
事 業 名	不登校児の自尊心向上に向けたホースセラピーと居場所づくり
事 業 内 容	小・中学生の不登校児を対象に、乗馬体験やエサやりにより馬と触れ合うホースセラピーを実施するとともに、大学を訪問して、見学や遊具での遊び、革細工作りなどの体験をする機会を設けて、自尊心や自己肯定感の向上を図る。 ①、②、④
助 成 金 額	431,848 円 (当初交付決定額 502,480 円から実績報告に基づき減額)
助 成 金 使 途	ホースセラピーに係る業務委託費・機材等賃借料、外部スタッフ人件費ほか

イ 地方公共団体等（1 件）

団 体 名	豊明市
申請受付・審査会	Ⅲ期・令和 6 年 9 月 20 日
決 定 日	令和 6 年 9 月 27 日(第 42 回理事会)
事 業 名	「まごころサポート便」事業
事 業 内 容	物価高騰等の影響を受け、生活に困窮する子育て世帯への生活支援を目的とし、生活支援物資(食料品等)を無償で提供(宅配)する。 ①、②
助 成 金 額	1,000,000 円(当初交付決定額から変更なし)
助 成 金 使 途	生活支援物資配送にかかる業務委託費

3 法人管理

(1) 理事会・評議員会

ア 理事会

日付	内容等
4 月 1 日 (月) * 決議があったものとみなされた日	<u>第 38 回理事会</u>（決議の省略による方法） 決議事項 第 1 号議案 専務理事（業務執行理事）選定の件 第 2 号議案 事務局長就任の件
5 月 31 日 (金)	<u>第 39 回理事会</u> 於：名古屋競馬株式会社 2 階小会議室 1 決議事項 第 1 号議案 第 10 期（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書の承認について 第 2 号議案 助成金交付事業 第 I 期受付分の決定について 第 3 号議案 第 11 回定時評議員会招集について 2 報告事項 (1) 名古屋競馬株式会社との契約締結について (2) 第 40 回理事会開催について（令和 6 年 6 月）

6月18日 (火)	<u>第40回理事会</u> 於：アイリス愛知2階会議室 1 決議事項 第1号議案 理事長（代表理事）選定について 第2号議案 専務理事（業務執行理事）選定について 第3号議案 規程の一部改正について *助成金交付規程 第4号議案 令和6年度事業計画の一部変更について 第5号議案 令和6年度助成金応募要項の一部改正について 2 報告事項 第41回理事会開催について（令和6年7月）
7月26日 (金)	<u>第41回理事会</u> 於：名古屋競馬株式会社2階小会議室 1 決議事項 第1号議案 助成金交付事業 第Ⅱ期受付分の決定について 2 報告事項 第42回理事会開催について（令和6年9月）
9月27日 (金)	<u>第42回理事会</u> 於：名古屋競馬株式会社2階小会議室 1 決議事項 第1号議案 助成金交付事業 第Ⅲ期受付分の決定について 第2号議案 助成金交付事業 第Ⅲ期受付分の決定について (豊明市申請分) 第3号議案 規程の新設について *情報公開規程 第4号議案 令和6年度助成金応募要項の一部改正について 2 報告事項 (1) 名古屋競馬株式会社からの寄付金受入れについて (2) 第43回理事会開催について（令和6年11月）
11月8日 (金)	<u>第1回理事会</u>（公益法人への移行に伴い、理事会の通し番号をリセット） 於：名古屋競馬株式会社2階小会議室 1 決議事項 第1号議案 規程の一部改正について *給与規程 第2号議案 令和6年度事業計画書及び収支予算書等について ※ 公益認定を踏まえて改めて承認決議

(続き)	2 報告事項 (1) 令和 6 年度 9 月末時点の貸借対照表及び正味財産増減計算書について (2) 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について(令和 6 年 4 月 1 日～同年 10 月 31 日)
1 月 31 日 (金) *決議があったものとみなされた日	<u>第 2 回理事会</u> (決議の省略による方法) 決議事項 第 1 号議案 助成金交付事業 追加募集受付分決定の件
3 月 19 日 (金)	<u>第 3 回理事会</u> 於：名古屋競馬株式会社 2 階小会議室 1 決議事項 第 1 号議案 令和 6 年度収支補正予算書の承認の件 第 2 号議案 令和 7 年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件 第 3 号議案 名古屋競馬株式会社からの寄付金受入れ並びに同社との契約締結の承認の件 第 4 号議案 規程の一部改正の承認の件 *就業規則始め 4 規程 第 5 号議案 令和 7 年度助成金応募要項の承認の件 第 6 号議案 役員等賠償責任保険契約締結の承認の件 第 7 号議案 臨時評議員会の件 2 報告事項 (1) 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について (令和 6 年 11 月 1 日～令和 7 年 3 月 18 日) (2) 第 4 回理事会開催について (令和 7 年 5 月)

イ 評議員会

日付	内容等
4月1日 (月) * 決議があったものとみなされた日	<u>臨時評議員会</u>（決議の省略による方法） 決議事項 第1号議案 定款の一部変更の承認の件 第2号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正の承認の件 第3号議案 評議員 今田幹雄 選任の件 第4号議案 評議員 太田宜邦 選任の件 第5号議案 理 事 土屋正典 選任の件 第6号議案 理 事 松原信幸 選任の件 第7号議案 監 事 小木曾正人 選任の件
6月18日 (火)	<u>第11回定時評議員会</u> 於：アイリス愛知2階会議室 1 報告事項 第10期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）事業報告について 2 決議事項 第1号議案 議事録署名人1名選出について 第2号議案 第10期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）貸借対照表及び正味財産増減計算書承認について 第3号議案 定款の一部変更について 第4号議案 理事 加藤慎也 選任について 第5号議案 理事 土屋正典 選任について 第6号議案 理事 松原信幸 選任について

(2) 主な契約等

ア 契約

財団の適正な運営及び公益認定取得のため、以下のとおり契約を締結。

契 約 先	名古屋競馬株式会社
件 名	事務所等賃貸借契約
契 約 期 間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

契 約 先	辻・本郷税理士法人
件 名	公益認定取得にかかる支援業務委託契約
契 約 期 間	令和 5 年 6 月 8 日～令和 6 年 10 月 1 日 ※当初契約期間は令和 6 年 7 月 31 日迄であったが、認定日まで延長

契 約 先	デロイトトーマツ税理士法人
件 名	第 10 期事業年度における税務関連業務委託
契 約 期 間	令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 6 月 30 日

契 約 先	かがやき監査法人
件 名	公益法人会計基準の財務諸表等に関する指導及び助言業務委託
契 約 期 間	令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 6 月 30 日

契 約 先	税理士法人アズール
件 名	公益財団運営支援業務
契 約 期 間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 6 月 30 日

契 約 先	パーソルテンプスタッフ株式会社
件 名	労働者派遣契約（週 3 日・1 名）
契 約 期 間	令和 6 年 4 月 4 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日 ※3 ヶ月毎に契約更新手続きを実施

イ 寄付

財団の活動及び運営資金として、以下のとおり寄付金の交付を受けた。

交 付 元	名古屋競馬株式会社
交 付 日	令和 6 年 7 月 31 日
交 付 金 額	20,000,000 円

(3) 業務執行体制等

前事務局長が雇用期間満了により令和6年3月末で退職したことに伴い、令和6年4月1日から松原信幸氏を事務局長要員として採用。同人は同日付の臨時評議員会で理事に選任され、また、同日付の理事会で専務理事に選定されるとともに事務局長への就任が認められた。

また、同日付の臨時評議員会においては、評議員の構成を見直して、外部の公的団体職員2名を評議員として選任するとともに、新たに外部理事及び外部監事を選任して、ガバナンスの充実を図った。

令和 6 年度 事業報告 附属明細書

令和 6 年度事業報告に関して、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。